家庭教師チェックポイント（担当教師）

項目	詳細	対応	チェック
指導経験	少なくとも2～3人の経験があるか	教師選抜前に希望を伝える	
学歴	中学受験・大学受験なら志望校出身 もしくはそれ以上の出身校	教師選抜前に希望を伝える	
マナー	挨拶ができているか 無断遅刻やキャンセルがないか	目に余るようであればサポート本部に伝えて注意してもらう。 改善が見られなければ交代を依頼。	
性格面の相性	性格面の相性が合うか	最初は固くても様子を見る。数回続けてもギクシャクするようであれば、 サポート本部に相談。	
受験の知識	(受験生のみ)受験を見据えた 勉強プランを立ててくれるか	先生本人が詳しくない場合は、サポート本部にプランを立ててもらう。	
授業の方針	今後の方針を伝えてくれるか	勉強プランを組んでいる様子が無ければサポート本部に相談。	
特徴の把握	お子さんの性格や特徴に合わせた 授業をしてくれるか	授業の報告時に子どものタイプを把握しているかそれとなく聞いてみる。 把握してなければ、親の見解を伝える。	
子どもの感想	子どもに授業の感想を聞き 返答や雰囲気を見る	答えや表情が不穏な場合は、サポート本部に相談。	
宿題	日割りで宿題を出しているか 毎日30分以上の分量になっているか	先生本人にお願いする。改善されない場合はサポート本部に相談。 それでも直らない場合は交代を依頼。	
追加要望	テスト前など追加希望に対応可能か	極力早めに相談する。スケジュールが合わない場合は、 サポート本部に相談し、代打の先生を依頼。	

【免責事項】本書式は、担当教師の質を保証するものではありません。本書式の利用によって利用者などに何らかの損害が発生したとしても、かかる損害については一切の責任を負うものではありません。